

6. 競争的研究資金獲得状況

○看護学専攻

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
石松祐二・教授	「長崎県地域医療の研究支援を目的とした医師団」研究補助金	代表	過敏性肺炎における免疫複合体解析
江藤宏美・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (B) 早産児から1歳までの睡眠発達のディベロップメンタル指標の検討
江藤宏美・教授	日本学術振興会	代表	挑戦的萌芽研究 未解明の妊娠レストレスレッグス症候群のスクリーニングと周産期アウトカムへの影響
江藤宏美・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (B) 妊娠期 DV の育児期に及ぼす影響の探索と構造化：前向きコホート研究
江藤宏美・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (B) 実践を変革する母乳育児支援専門家教育プログラムと配信システムの開発
大石和代・教授	日本学術振興会	代表	挑戦的萌芽研究 超音波測定による長期臥床切迫早産妊婦の筋力の経時的な変化
大西真由美・教授	日本学術振興会	代表	挑戦的萌芽研究 社会的不利環境下にある銅山労働者の自主的安全・保健予防行動の促進要因
楠葉洋子・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) がん患者の治療と仕事の両立へ向けた効果的なセルフマネジメント方法の構築
楠葉洋子・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) 地域で生活する精神障害者のリカバリーとセルフマネジメントにおける楽観性に関する質的分析
澤井照光・教授	日本外科学会臨床研究助成	分担	根治切除可能な進行下部直腸癌に対する術前化学療法としてのランダム化 Phase II 試験およびバイオマーカー検討のための付随研究
花田裕子・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (B) 「16歳以上の虐待被害者を対象とした包括的継続的自立支援に関する研究」
花田裕子・教授	日本学術振興会	代表	挑戦的萌芽研究 「困難さを抱えた若者を対象とした移行支援プログラムの日本版質的評価基準の開発」
平野裕子・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (B) 二国間経済連携協定に基づく外国人看護師の受入れ—摩擦と共生
平野裕子・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) 高齢者の精神疾患に関する看護師、看護学生の認識とケア：ベトナムと日本の比較

平野裕子・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) 東アジアの外国人介護職の国際移動をめぐる比較研究：制度、スキル、言説
平野裕子・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (B) 外国人看護師候補者の看護師国家試験合格に向けた教育支援プログラムの開発
平野裕子・教授	長崎看護学同窓会	代表	看護学研究奨励賞 ベトナム人看護師の日本の看護師国家試験対策に関する基礎的研究
平野裕子・教授	平和中島財団	代表	アジア地域重点学術研究助成金 日本から帰国したインドネシア人看護師の日本での就労満足度とキャリア形成に関するパイロット調査
本田純久・教授	国立がん研究センター	分担	がん研究開発費 共同研究グループのデータセンター間の連携によるがん治療開発研究の効率化と質的向上のための研究
宮原春美・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (B) 青年期発達障害者の性における対人教育プログラム開発に関する研究
大町いづみ・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 地域特性に基づく在宅ターミナルケアとソーシャルキャピタル醸成の在り方に関する研究
新川哲子・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 生体モニタリング評価を通じた重症心身障害児における治療効果判定
新川哲子・准教授	H27 年度特別研究支援経費 (学内)	代表	川内村における農作物の放射能濃度測定結果に基づくリスクコミュニケーションの取り組み
中尾理恵子・准教授	長崎大学 (保健学科)	代表	特別研究支援経費 斜面地域住民の防災意識に関連する社会的健康決定要因
永田 明・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 生体肝移植のレシピエント, ドナー, 家族のニーズにあった情報提供システムの構築
永田 明・准教授	日本学術振興会	分担	挑戦的萌芽研究 周術期乳がん患者の体重増減に関する続発性リンパ浮腫予防プログラムの開発
永橋美幸・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 妊婦の胎児への愛着形成促進法の探求ー妊娠・分娩・産褥期のオキシトシンの推移からー
永橋美幸・准教授	平成 27 年度特別研究支援経費	代表	妊婦の胎児へのタッチングと胎児愛着との関連ーオキシトシンの経時的変化からー
森藤香奈子・准教授	日本学術振興会	代表	若手研究 (C) 染色体障害児のきょうだいに対する障害説明の理論構築に関する研究

山口智美・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 日本型ケア文化と介護者 QOL に関する研究：高齢、慢性・終末期患者家族の支援
川崎涼子・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 倫理的課題・ジレンマに対応する保健医療人材育成のための基盤的研究
金丸由美子・助教	H27 年度特別研究支援経費 (学内)	代表	長崎原爆被爆者の自尊心と心理的影響に関する評価
黒田裕美・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 (B) 成人期にある慢性心不全患者の身体理解とセルフケア行動に関する研究
佐々木規子・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 島嶼部, 過疎地の看護職者のための遺伝教育プログラム開発に関する研究
田中 準一・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 (B) ケニアにおける地域の食文化と環境に根ざした看護職主導の栄養改善プログラムの開発
田中 準一・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究 (A) アフリカにおける地域特性を考慮した乳幼児の健康改善モデル構築に関する疫学研究
永江誠治・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 児童精神医療における個別・集団併用型心理教育プログラムの有効性に関する研究
西原三佳・助教	長崎大学 (保健学科)	代表	特別研究支援経費 復興期の被災地における子育て環境変化に伴う育児サポートと育児困難感との関連
橋爪可織・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 子供を持つ乳がん患者への複合型サポートグループプログラムの開発
本多直子・助教	平成 27 年度特別研究支援経費	代表	思春期慢性疾患患者の復学支援に関する研究
横尾誠一・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 離島在住の在宅療養高齢者における地域医療福祉サービスの満足度に関する研究

○理学療法学専攻

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
沖田 実・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (B) 拘縮の標的分子解明と新たな理学療法の治療戦略の開発に関する実験研究
沖田 実・教授	日本学術振興会	代表	挑戦的萌芽研究 下肢関節疾患術後に対する上肢運動の鎮痛効果機序解明とバイオマーカー探索

折口智樹・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 生物学的製剤時代における関節リウマチに対するリハビリテーションに関する検討
神津 玲・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 間質性肺炎に対する温熱刺激を併用した新たな運動トレーニングの介入効果を探る
神津 玲・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) 生体肝移植術後患者に対する下肢筋力増強を目的とした新たな電気刺激療法の臨床的検討
小関弘展・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 加齢による変形性膝関節症に対する関節形成術の分析と調査
坂本淳哉・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 股関節疾患にみられる遠隔部の痛みの病態解明に向けた融合型研究とその臨床評価の意義
鶴崎俊哉・准教授	日本学術振興会	代表	挑戦的萌芽研究 コード化によるハイハイ動作分析手法の開発 -運動学習過程の検証のために-
中垣内真樹・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 長期にわたる運動自主サークル活動が高齢者の身体的・社会心理的側面に及ぼす影響
中野 治郎	日本学術振興会	代表	基盤研究 (B) 保存療法を行うがん患者向けのリハビリテーションプログラムの開発に関する段階的研究
中野 治郎	日本学術振興会	代表	挑戦的萌芽研究 新たな線維筋痛症モデル動物の開発と運動療法の生物学的効果の探索
田中貴子・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 高齢者を対象とした簡便で安全性の高い運動処方まで可能な全身持久力評価法の開発
田中貴子・助教	第4回杉浦地域医療振興助成	代表	地方都市型の地域リハビリテーションによる COPD 地域連携モデルの構築
田中貴子・助教	平成 27 年度長崎大学医学部保健学科特別研究支援経費	代表	COPD に対する呼吸介助の生理学的機序の解明と呼吸リハビリの新たな効果の可能性
中原和美・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 (B) 地域在住高齢者に対する TUG manual を用いた転倒予測の可能性の検討

○作業療法学専攻

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
田中悟郎・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 抑うつ障害患者に対するセルフスティグマ軽減プログラムの評価研究

東登志夫・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究（C） KINECT を活用した新しい上肢機能評価・訓練システムの有用性の検討
東登志夫・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究（B） 筋活動入力で多自由度指運動が可能な電動グローブの開発と脳卒中リハビリでの効果検証
東登志夫・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究（C） 高齢者施設における歩行補助具の使用実態と満足度に関する調査研究
東登志夫・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究（C） 日常生活における麻痺手の使用を促すための行動変容システムの開発研究
中根秀之・教授	厚生労働科学研究費補助金	分担	非加熱血液凝固因子製剤による HIV 感染血友病等患者の長期療養体制の構築に関する患者参加型研究
中根秀之・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究（C） 精神科臨床現場に形成されたモラルと行動制限に対する臨床判断に関する研究
中根秀之・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究（C） 被爆体験は認知症発症に影響を与えるか。 - 高齢化する被爆者のメンタルヘルス -
東嶋美佐子・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究（C） 嚥下と呼吸の協調波形及び非協調波形と誤嚥との関係性解明に向けた臨床研究
岩永竜一郎・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究（C） 学校版協調運動検査の作成に関する研究
村田潤・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究（C） 手指感覚情報処理時の手指循環応答に対する加齢および中枢神経障害の影響に関する研究
村田潤・准教授	日本学術振興会	分担	基盤研究（B） 多理論統合モデルを用いた介護予防プログラム介入のランダム化比較試験
田中浩二・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究（C） 認知症の行動・心理症状（BPSD）の評価尺度の開発
田中浩二・助教	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻特別研究支援経費	代表	地域で活用できるタブレット端末を用いた認知症予防プログラムの開発と有用性の検討